



THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ
2014年度~2015年度
5月報 Vor. 81
強調月間テーマ
EF・JEF

(Endowment Fund, Japan East Y's Men's Fund)

5月例会プログラム

と き：2015年5月9日(金) PM 13:00~15:00
と ころ：YMCA 会館

開会挨拶と点鐘 司会 柳瀬久美子
ワイズソング 次期会長 片山 啓

- ワイズ信条
- 1 自分を愛するように 隣人(りんじん)を愛そう
 - 1 青少年のために YMCAに尽くそう
 - 1 世界的視野をもって国際親善をはかろう
 - 1 義務を果たしてこそ権利が生ずることをさそう
 - 1 会合には出席第一社会には奉仕第一を旨としよう。

金丸 関東東部部長ご挨拶 金丸 満雄
今月の聖句と食前の感謝・食事 宮田 康男
ゲスト

題目「原発避難者支援—5年目の課題—」

茨城県内への避難者・支援者ネットワーク「ふうあいねっ
と」副代表(筑波学院大学社会力コーディネーター/NPOフェ
ーション社会力創造パートナーズ理事長) 武田 直樹

ハッピーバースデー&おめでとう結婚記念日
スマイル ドライバー 井出 幸枝
茨城YMCA報告 和田 賢一
閉会挨拶と点鐘 次期会長 片山 啓

例会後
報告と協議

- ①ブルーベリーの販売について
- ②ネパール募金について
- ③ブリテンの東日本区 HP 掲載の件
- ④ユースフォーラム (OFYとYVLF) への推薦の件
- ⑤6月例会の日程、司会者、食前感謝、ドライバー、ゲスト、巻頭言

2014年度 3、4月会計報告 会計：井上恒久

2月末繰越金 53,200

3月収支

会 費	24,000
スマイル	3,000
食事代	8,000
食材費	-2,500
チャリティ 川より	100,000
東日本区区費送金	-100,840

4月収入	会費 22,000
	スマイル 3,000

4月末繰越金 109,860

国際会長主題 : 言葉より、行動を
アジア地域会長主題: 未来を始めよう、今すぐに
東日本区理事主題 : 誇りと喜びを持って
関東東部部長主題 : つなげよう ワイズの ところ
茨城ワイズ会長主題: 「若者とともに喜びましょう！」

今月の聖句
「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。
そうすれば、見つかる。」
(ルカによる福音書 11章9節)

「1年間の変化」

倉田 翼(ふさっしリーダー)

2014年の4月に、茨城YMCAに来てから早くも1年が経ちました。最初は、パートという立場でしたが、多くの経験を積み重ね今年度から正式にスタッフとして採用されました。ここまで、続けられたのは周りのスタッフや毎日遊ぶ子どもたち、そして保護者さんがいるからだ感謝しています。

去年と今年とで違うことといえば、子どもたちからの親しみでしょうか。YMCAに来たばかりの頃と比べると子どもから話しかけてくることも多くなりましたし、宿題を見るときにも積極的に「ふさっし終わったよー」と元気に呼んでくれるようになりました。こういった何気ないことでも、気軽に声をかけてくれるのはお互いに親しくなってきた証拠ではないのでしょうか。

もう一つ違うことは、子どもに対する責任だと思えます。保育中に大きな怪我をさせないこと、子どもの手本となるリーダーであること、子どもにとって楽しい場所であること等々、やらなくてはならないことが多くあります。ですが、児童クラブというのは毎日来てくれている子どもたちがいてこそ成り立つものです。ですから、この責任をしっかりと受け止められるように自分が成長していき、これからのYMCA児童クラブを支えていければと思います。

これからも、どんな保育をすれば子どもたちにとって良い成長に繋がるのか、自分にできる保育とは何かというのを考えながら、子どもたちにもっと親しまれる、信頼されるリーダーを目指していきたい所存です。

出席者	会員	7名	メネット	1名
4月例会	スタッフ	3名	(リーダー	0名)
	ゲスト	0名	出席総数数	11名
	在籍者会員数	14名	会員出席率	50%



4月例会の持寄り
昼食の一部

【茨城ワイズ 4月例会報告】

○お食事会

4月の例会は、ゲストをお呼びせずに、公園でのお花見例会を予定しておりましたが、雨天のためYMCA内にて持寄りのお料理を食べながらのお食事会とさせて頂きました。

右の写真が、持寄りの食事を皆さんにお分けしているところです。食事会の席では、YMCAの各センターの様子やワイズの皆様のお話をゆっくり聞ける時間が与えられて感謝でした。



○協議の概要

主な項目の協議概要を以下にまとめます。

- 参加費の精算について
各大会への参加費と交通費は車も含め実費精算を行なう。
- ブルーベリー販売について
5月の例会までに計画書を作成し協議を行なう。
東日本区でチラシを配りたい。
- 年間行事予定
茨城ワイズの年間の行事予定をまとめ会員との共有を図る。
- 5月例会担当者の確認



「東日本ニュース」より

○ EF、JEF の強調月間

理事：田中博之

今月はEF、JEFの強調月間です。東日本区では国際協会の基金であるEF(エンダウメント ファンド)の他に、区独自の基金としてJEF(東日本区ワイズ基金)を持ち、奉仕活動・事業の支援、災害対応等ワイズ運動推進のための献金を集めるとともに、都度、基金の目的に沿った支出を行って参りました(中略)。

今般、日本YMCA同盟・東山荘の本館の建て替えを主たる目的とする「東山荘100年募金」にJEFから1,000万円を献金することといたしました。これはYMCA支援というワイズメンズクラブ最大の目的・事業への取り組みの一環であり、また、JEFを、蓄えるだけでなく生きた基金として有効に活用する表れでもあり、皆さまのご理解をお願い申し上げます。

○ネパール地震緊急支援募金について

4月25日(土)にネパールで発生した大地震について日本YMCA同盟では5月、6月の2か月間、緊急募金を行うことを決定し、東日本区としてもこの活動に協力することといたしました。各部、各クラブでの献金、街頭募金等のご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。献金は、お近くのYMCAを通じて、または直接日本YMCA同盟にお振込みください。

○「ビジョン2022年」、「2022年に向けて」

私達のワイズメンズクラブ国際協会は1922年に誕生しました。2022年には創立100周年を迎えます。国際協会では2022年に国際協会がどのような組織になっているべきかを「ビジョン2022年」(Vision2022)という文章にまとめ、また、その実現のための施策を「2022年に向けて」(Towards2022)として掲げています。

私達もこのことを覚え、クラブ、部、区が7年後にはどうあるべきか、そこへ至るにはどうすれば良いのかを考えてみたいと思います。

ビジョン2022年

私たちが生きる、より良い世界を築くために、モットーである「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う」を掲げながら、積極的な奉仕とYMCA、国際連合、その他の相応しい組織との緊密な協力関係に務め、人間の価値を高めることに努力する強力で献身的なメンバーによって、若者の成長に特に焦

点を置きつつ、社会に認められた国際志向の自発的奉仕組織となること

2022年に向けて

- 最低100か国、50,000人にワイズメンを増やす。
- 組織とその使命について国際的なレベルでワイズメンを強化する。
 - YMCAと地域社会に対して適切なサービスを提供し、その結果として、
 - 地域社会におけるワイズメンのイメージと独自性を高め、広める。
 - ワイズメンズクラブ国際協会および我々の国際プログラム全般に対してのメンバーの認識を高める。

【茨城YMCA活動予定とお知らせ】 担当主事 和田賢一

◆4月の報告

- ～6日 児童クラブ スプリングスクール
- 7日 児童クラブ 通常保育開始
- 9日 幼保園3歳児つぼみクラス 入園式
- 11日 春スキーキャンプ思い出会 池長・久米
- 13日 早天祈祷会 大賀・宮田
- 18日 障がい児者自立支援 たんぼぼクラブ 久米
- 19日 かすみがうらマラソン大会運営サポート 和田・大澤・大賀・坪和
- 25日 東日本区理事総主事研修会 宮田・和田
リーダーズディキャンプ
- 26日 筑波バプテスト教会総会ナースリー 池長
- 27日 理事会 宮田・和田
- 29日 小学生定例野外活動 わいっこクラブ 田島

◆5月の予定

- 7日 幼保園3歳児つぼみクラス1日保育開始
- 9日 小学生定例野外活動 つくんこクラブ 池長・田島
4・5歳児定例野外活動 わんぱくクラブ 齋藤
牛久わいわい児童クラブオープンハウス宮田・大澤・久米
- 10日 中高生生活動 ユースクラブ 久米
- 11日 早天祈祷会 大賀・宮田
2歳児ピッコロクラス開始 齋藤
- 16日 障がい児者自立支援 たんぼぼクラブ 久米
幼保園ディキャンプ 大賀
- 17日 高学年野外活動 トムソーヤ 池長
- 19日 職員礼拝・職員会
- 23日～24日 春のオーバーナイトキャンプ 久米
- 30日 茨城YMCA定期総会

○YMCAよりお願い

- ①YMCA維持会員：ワイズの目的の中に『YMCAの活動を支援する』となっております。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。まだ維持会員登録をされていない方は、和田までお申し出ください。維持会員とは、YMCAは会員団体であり、YMCAは会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参加し、YMCAの維持発展に寄与することを願う会員です。
- ②定期総会のご案内：茨城YMCA定期総会5月30日(土)に行われます。9時～定期総会10時～礼拝、11時～13時会員の集いを予定しておりますのでご出席できる方はご連絡ください。

【編集後記】

書記：片山啓

最近、世界各地での天変地異の多さに驚かされる。同時に、国と国との間や、宗教や宗派間での悲惨な事件や争いが続いている。身近なところでも、キレ易い大人が増え、それを子供が真似をする。人類総ヒステリック状態の様相を呈しているように見える。人間も動物だ。近年の異常な自然現象を前に、何処か不安に感じ、それが不安定な言動に出ているのだろうか。

仮にそのような要因が含まれていたとしても、我々には、本能だけではない理性や信仰を持ち合わせているはずである。そうであれば、本当に大事なものが何なのか、そこに着目することで、この世での分別と平安が得られるのではないだろうか。